

## 第61回全国国立大学法人病院検査部会議要旨

期 日：平成26年6月26日（木）～27日（金）

会 場：ホテル グランデ はがくれ（佐賀市天神2-1-36）

当番校：佐賀大学

出席者：各大学の検査部長，技師長等 86名

I 1日目 平成26年6月26（木）

18：00～20：00 ホテル グランデ はがくれ1F ハーモニーホール

検査部会議懇親会

II 2日目 平成26年6月27日（金）

8：30～15：00 ホテル グランデ はがくれ1F ハーモニーホール

1 開会 9：00～9：30

進行係（佐賀大学医学部総務課副課長）から配付資料の確認があり，開会宣言の後，当番校である佐賀大学医学部附属病院の森田 茂樹病院長及び末岡 榮三朗検査部長から挨拶があった。その後，慣例により議長に当番校の末岡部長を提案し，了承され議事に入った。引き続き，議長から文部科学省の陪席者の紹介が行われた。さらに，平成26年度の新任の検査部長5名，技師長7名，医療技術・診療支援部長2名の紹介があった。

2 第一部 特別講演 9：30～10：20

矢富 裕 東京大学検査部長を座長とし，文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室 井川 恭輔 病院第一係長から，「大学病院を取り巻く諸課題について」と題し，①地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案の概要について，②国立大学改革プランについて，③臨床研究をめぐる諸状況，④平成26年度予算について，④国立大学病院の今後のあるべき姿を求めて等について講演と質疑応答が行われた。

3 第二部 シンポジウム 10：30～12：00

大久保 滋夫 東京大学技師長並びに東谷 孝徳 佐賀大学技師長を座長とし，「全国国立大学病院検査部の ISO15189 取得状況」をテーマとして，次のとおりアンケート調査結果，ISO15189 取得についての問題点や良かった点について報告があった。

1) ISO15189 取得状況に関するアンケート調査報告

東谷 孝徳 佐賀大学技師長

2) ISO を利用した組織体制の強化

小倉 克巳 高知大学技師長

3) ISO15189 認定施設としての経験から医療人育成キャリアシステムの発展的展開にむけて

堀田 宏 金沢大学技師長

4) ISO15189 を取得して一効果を発揮する運用を目指して一

池田 勝義 熊本大学技師長

その後，これらの報告を受け，討論が行われた。

また、ISO15189 取得を希望するも、病院側からサポートが得られにくい状況があることがアンケート調査結果より判明したため、病院長会議あてに ISO15189 に対する理解と支援を求める要望書を提出することの提案があり、本日の幹事会で検討することとなった。

4 お知らせ 12:00~12:05

堀田 多恵子 九州大学技師長から、共用基準範囲についてのお知らせがあった

昼食 12:05~13:00

幹事会 12:05~13:00

5 第三部

(1) 議事 (I) 会務報告 13:00~13:50

矢富 裕 東京大学検査部長並びに大久保 滋夫 東京大学技師長の進行により、会務報告、幹事会報告、表彰楯及び感謝状贈呈が行われた。

なお、次々回の当番校は、次回当番校である香川大学を以って国立大学が一回りするため、これまで陪席で参加いただいている防衛医科大学校でいかがかとの提案があり、了承された。

また、午前のシンポジウムにおいて提案のあった病院長会議への要望書提出について、幹事会で検討の結果、7月4日(金)まで意見を受け付け、反対がなければ要望書案を作成することとした旨の報告があり、了承された。

(2) 議事 (II) 講演 14:10~15:00

末岡 榮三朗 佐賀大学検査部長を座長とし、佐賀大学医学部附属病院医療情報部 藤井 進 講師から、「検査における地域連携のためのシステムづくり」と題し、また、佐賀大学医学部内科学講座 安西 慶三 教授から、「糖尿病診療における地域連携の現状と展望」と題し、佐賀大学病院が行っている地域医療連携を目指したこころみについて講演が行われた。

6 閉会 15:00

配付資料

- ・「第61回全国国立大学法人病院検査部会議」冊子
- ・特別講演「大学病院を取り巻く諸課題について」資料
- ・第二部 シンポジウム『全国国立大学病院検査部のISO15189取得状況』資料
- ・第三部 議事 (I) 平成26年度検査部会議会務報告資料
- ・第三部 議事 (II) 講演資料
- ・佐賀大学病院ニュース27号・28号
- ・佐賀大学広報誌 がちがらす